

グループワークについて

テーマ

「あなたが行きたくなる光が丘公民館とは？」

複合施設の機能イメージ（振り返り）

第1回検討会
資料3から引用

類似機能を共有して整備費用やランニングコストを抑えつつ、地域の皆さんが利用しやすい新しい施設の整備を目指します。

《光が丘公民館》

諸室	面積 (㎡)	合計 (㎡)
大会議室	171	1004
小会議室	37	
料理実習室	56	
茶室	28	
和室	91	
コミュニティ室	65	
保育室	38	
図書室・資料室		
事務室		
その他共用部		

本日のグループ
ワークで検討

《地域・子ども活動機能》

諸室	面積 (㎡)	合計 (㎡)
防音多目的室	128	1061
調理室・ランチルーム	128	
保育室・遊戯室	128	
滞在型図書室	190	
その他共用部	487	

《青葉児童館》

諸室	面積 (㎡)
遊戯室・図書室・共用部等	253

《複合施設》

機能	諸室	面積 (㎡)
公民館	大会議室	約1800
	小会議室	
	料理実習室	
	茶室	
	和室	
	コミュニティ室	
	保育室	
	図書室	
	事務室	
児童館 〔地域・子ども 活動機能〕	遊戯室①	
	遊戯室②（防音機能）	
	フリースペース （ランチルーム）	
	図書室	
	事務室	
共用部	共用部（トイレ・廊下等）	

※下線のある諸室は、機能が重複（類似）しているものを示しています。

※イメージのために作成したものであり、具体的な検討を行う中で、諸室の構成や面積の内訳は変わります。

光が丘公民館の現状について（振り返り）

第1回検討会
資料4を改編

○利用状況について（データから）

- ・ 午前稼働率が一番高く、午後、夜間にかけて稼働率がおちる。
- ・ 会議学習の利用が約4割、ダンス・体操等の利用が約3割、音楽の利用が約2割となっている。
- ・ 諸室の稼働率は次のとおり

コミュニティ室	大会議室	小会議室	料理実習室	和室	茶室
62.6%	58.6%	55.4%	43.9%	42.1%	28.1%

- ・ 料理実習室や和室、茶室は、本来の用途以外での利用が多い。

○利用状況について（利用団体アンケートから）

- ・ 20人以下の利用が全体の約8割となっている。
- ・ 諸室の広さについて、「ちょうど良い」が約8割となっている。
- ・ 諸室の仕様と活動内容がミスマッチとなっている。
- ・ 防音、子どもへの配慮、土足禁止や柔らかい床、個別空調、鏡の設置、
- ・ フリースペース、カフェ、子どもの居場所

○利用状況について（図書室利用者アンケートから）

- ・ 学習、読書、読み聞かせのスペース
- ・ フリースペース、カフェ

グループワークの心得

- お互いに出した意見を尊重しましょう。
(批判・中傷はNG)
- 何を言ってもOK。自由に、積極的に参加しましょう。
(自分に対しても批判せず、楽しんでください)
- 質より量。内容を気にせず、できるだけ多くの意見を出してください。
- ワークショップを楽しみましょう！
(出てきた意見を組み合わせ、さらに発展させましょう)

サインペンを
使って大きな文字
で書こう！



グループワークのテーマについて

●テーマ「あなたが行きたくなる光が丘公民館とは？」

現在の光が丘公民館の利用状況やアンケート結果、視察した星が丘公民館の改修内容を参考に、新しい光が丘公民館の整備の方向性（公民館の諸室の見直しや共用スペースに）についてアイデアを出し合います。

●検討の視点（アイデアをいただきたい事項）

- ・ 新しい公民館にも引き続き必要な諸室・設備や共用スペース

例：ある程度の大人数が集まれる大会議室は必要では

- ・ 見直しや新たに整備が必要な諸室・設備や共用スペース

例：畳のある部屋は一つでよい。

体操・ダンスや音楽に適した諸室（防音・鏡の設置）が必要では
フリースペースは拡充したほうがよい。

- ・ 諸室や共用スペースの配置について

例：図書室は入りやすい1階がよいのでは

●グループワークの時間 約60分

- ・ 個人作業 10分
- ・ グループ作業 30分
- ・ 発表、質疑 約20分



グループワークの進め方

- 個人作業（付せん作成）（10分）**“まずは個人で考えよう”**

- ・新しい公民館に求めるアイデアを **付せん** に書いてください。アイデアを出した理由などがありましたら、合わせて書いてください。

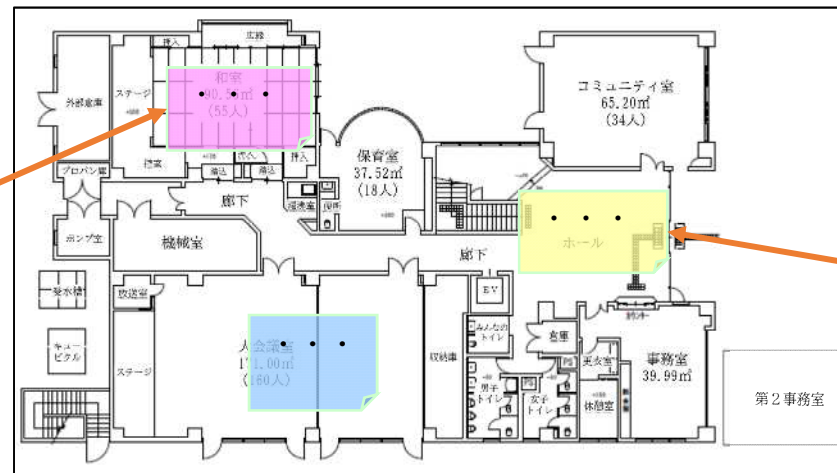
- グループ作業（30分）**“次はグループでアイデアを共有しよう”**

- ・グループ内で自己紹介をします（お名前のみ）。
- ・付せんを光が丘公民館の図面に貼り付けながら、グループ内でアイデアを共有します。

- 発表・質疑（20分）**“最後に全体で成果を共有しよう”**

- ・グループで出た意見を発表してもらいます。（発表者は1人でなくても構いません。）

・畳のある部屋は1つでよい。
⇒畳が必要な活動が少ないから。



・フリースペースの拡充
⇒地域の人が、気軽に集まれる場所とするため
<1階>